



取扱説明書

REARVISION

11.4INCH WSVGA MONITOR PCH-RM4500



HDMI®



高濃度
プラズマクラスター 25000*

*当技術マークの数字は、この商品の吹出口から風量最大運転時に風の吹き出す方向約60cmの地点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。

プラズマクラスターマークおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の商標です。

11.4INCH WSVGA MONITOR TMH-RM4200



お問い合わせはインフォメーションセンターへ

アルパイン マーケティング株式会社

●インフォメーションセンター

<電話でのお問い合わせ>

TEL: 0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(携帯電話・PHS: 20秒10円)

<メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。

●電話受付時間 (日曜・祝日・弊社休業日を除く)

月曜～金曜日 9:30～17:30

土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00

<FAXでのお問い合わせ>

FAX: 048-662-6676

●アルパインホームページ <http://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。



Designed by ALPINE Japan

Printed in China

68M14032C46-O

M3514542010

⚠ 安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



禁止

電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。
飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守ってください。事故・火災の原因になります。



禁止



強制

DC12Vマイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



強制

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



禁止

前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



禁止

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



禁止

映像が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、販売店様に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



禁止

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際には必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



禁止



強制

油類、アルコール、ベンジン、シンナーで拭いたり、ヘアスプレー、殺虫剤をかけないでください。付着した場合はすみやかに拭き取ってください。ひび割れ、感電、引火のおそれがあります。



禁止



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



禁止

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

指定外の電池を使用する、極性を間違えるなど、しないでください。電池の破裂・液漏れや火災・ケガの原因になります。



取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。販売店様に依頼してください。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

可動ディスプレイのすきまには、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。



禁止

取り扱い上のご注意(共通)

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。

また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

モニターのお手入れ

- ・モニターが汚れたら柔らかい布でふいてください。
- ・汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、よくしぼってからふきとってください。
- ・「水」や「水で薄めた中性洗剤」は直接モニターにかけないでください。液体が内部に入り「シミ」や「故障」の原因になります。
- ・モニター表面は傷つきやすいため、硬いものでふいたり、こすったりしないでください。
- ・ベンジン、アルコール、シンナーは使用しないでください。変色、変質の原因になります。

ヒューズ交換

ヒューズを交換する場合は、ヒューズホルダーに記載のアンペア数のものをご利用ください。ヒューズが飛んだ場合は、各電気接続部分にショートがないか入念に調べてください。また、車両の電圧が正常であることを確認してください。

プラズマクラスターについてのご注意

- プラズマクラスターイオン発生機の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを配合した化粧品など*は使わないでください。

*ヘアケア商品(枝毛コート液・ヘアームース・ヘアトリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

- プラズマクラスターのユニット内部は非常に高電圧です。分解・改造をしないでください。

目次

安全にお使いいただくために

警告	2
注意	2
取り扱い上のご注意(共通)	3
プラズマクラスターについてのご注意	3

基本操作

各部の名称	5
PCH-RM4500	5
TMH-RM4200	5
リモコン	6
電源のON/OFF	6
モニター	6
リモコン	6
ルームランプを操作する	7
点灯・消灯	7
プラズマクラスターのON/OFF	7
モニター、リモコン共通	7
上手な使いかた	7

設定

モニター設定	8
ビジュアルイコライザー設定	8
画像設定	9
画面モード設定	10
NAVIリンク設定	11
昼夜の画像の明るさ設定	12
休憩モード設定	12
システム設定	13

リモコンで操作する

リアビジョンを操作する	14
アルパイン製ナビゲーションのAV機能を操作する	15

取り付けと接続

はじめに	16
付属品	16
取付ブラケット(別売)を使用した取り付け	17
取り付けブラケット(別売)の固定	17
モニターの取り付け	17
HDMI接続について	18
HDMIケーブル KCU-610RV(別売)を使用して接続します。	18
接続方法	18
ルームランプの接続	19

基本接続図	20
システムアップ例	21

プラズマクラスターについて

「プラズマクラスター」技術とは?	25
「プラズマクラスター」技術の効果	25
ダニのふん・死がいの浮遊アレル物質の作用を抑える	25
浮遊カビ菌を除菌	25
付着カビ菌の増殖を抑える	25
浮遊菌の作用を抑える	25
浮遊ウイルスの作用を抑える	25
タバコなどの付着臭を分解・除去	25
静電気の発生を抑える	25
美肌効果	25
お手入れ	26
プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期	26

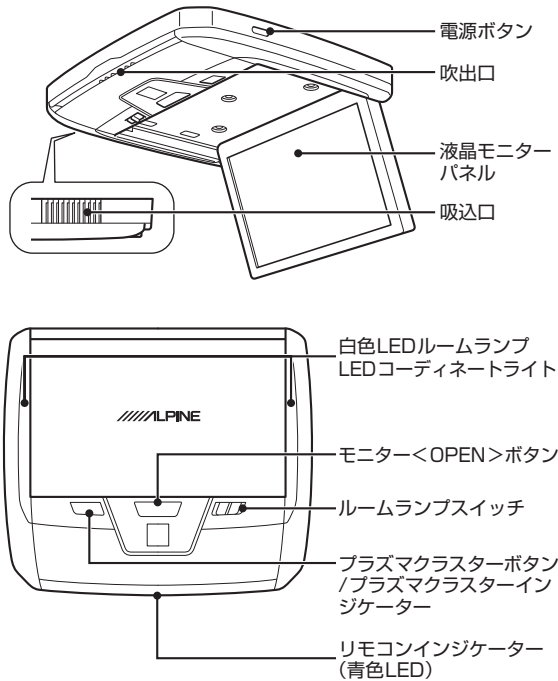
その他

故障かな?と思ったら	27
リモコンの電池交換	27
規格	28
PCH-RM4500	28
TMH-RM4200	28
保証について	29
アフターサービスについて	29
お問い合わせ窓口	30

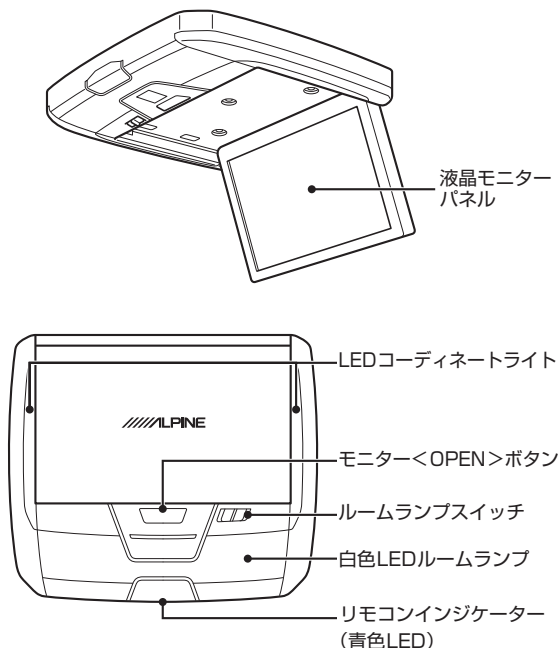
基本操作

各部の名称

PCH-RM4500



TMH-RM4200



● 液晶モニターパネル

このパネルはLEDバックライト採用11.4型アクティブマトリクスワイドSVGAカラー液晶ディスプレイです。

● 電源ボタン

モニターの電源をON/OFFするボタンです。液晶モニターパネルを開いているときに電源をON/OFFします。

■ Memo

- エンジンキーのONに際しては、以前のエンジンキーOFFのときの電源の状態になります。

● モニター<OPEN>ボタン

モニターを開くボタンです。モニター<OPEN>ボタンを押すと、パネルが少し下がります。そこからは手動で開き、適度な角度でご利用ください。モニターは175°まで開きます。閉じる際は、つめが「カチッ」と音がするまで、液晶モニターパネルを閉じてください。

● 白色LED ルームランプ

本機に装備されているルームランプです。

■ Memo

- 白色LED ルームランプの接続部には(+)と(-)の極性があります。(接続等詳しくは、19ページを参照)

● LED コーディネートライト

車室内をコーディネートするLEDライトです。エンジンキーがONのときに動作します。設定は、リモコンで行います。(詳しくは、11ページを参照)

● ルームランプスイッチ

ルームランプのON/OFF/DOORのポジションを切りかえるスイッチです。

■ Memo

- リモコンでルームランプの点灯ができます。詳細は7ページの「ルームランプを操作する」を参照してください。

● リモコンインジケーター

リモコンの信号に対して、LEDが点灯します。

■ Memo

- アルパイン製リモコン以外でも点灯する場合がありますが、リモコン操作は受け付けません。

● プラズマクラスターボタン(PCH-RM4500のみ)

プラズマクラスターのON(弱)/ON(強)/ターボ/OFFを切りかえるボタンです。

■ Memo

- ボタンを押すたびにON(弱)/ON(強)/ターボ/OFFの順に切りかわります。詳細は7ページの「プラズマクラスターのON/OFF」を参照してください。

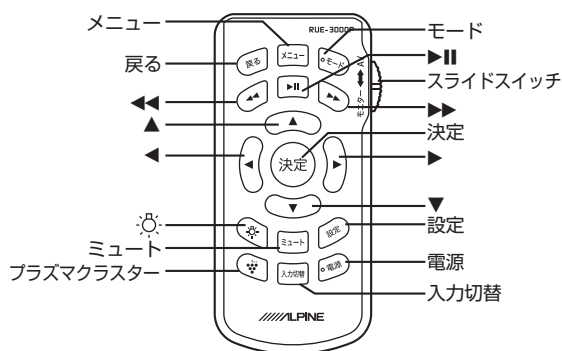
● プラズマクラスターインジケーター(PCH-RM4500のみ)

プラズマクラスターの風量や発生機の状態を表示します。



基本操作

リモコン



- 電源 : 電源をON/OFFします。
- 設定 : 設定画面を呼び出します。
- ▲/▼/◀/▶ : 設定項目を選択・調整します。
- 決定 : 設定した内容を保存します。
- メニュー* : メニュー画面を呼び出します。
- モード* : モードを切りかえます。
- 戻る* : 前項目を呼び出します。
- ▶||* : DVDなどを再生/一時停止します。
- スライドスイッチ : リモコンの操作モードをモニター / AVに切りかえます。
- ◀◀* : DVDなどを早戻しします。
- ▶▶* : DVDなどを早送りします。
- 入力切替 : HDMI/AUX(入力1)を切りかえます。
- ☀ : 白色LEDルームランプを一定の時間点灯します。
- ミュート* : 音声ミュート。
- プラズマクラスター : プラズマクラスターのON(弱)/ON(強)/ターボ/OFFを切り替えます。

■ : Memo

- 各操作の詳細は14～15ページの「リモコンで操作する」を参照してください。
- ※の付いている項目は、アルパイン製ナビゲーションシステム(EX1000/900/800/009/008シリーズ、X900/X800/X008シリーズ、700/007シリーズなど)のAV機能を操作することができます。ナビ機能の操作はできません。
- VIE-X066/X05シリーズについて、一部のAV機能操作ができません。詳しくは15ページの「アルパイン製ナビゲーションのAV機能を操作する」を参照してください。

電源のON/OFF

モニター

- モニター<OPEN>ボタンを押してパネルを開くと自動的に電源が入ります。
パネルを閉じると自動的に電源が切れます。
- パネルが開いた状態でモニター側面の電源ボタンを押すと、電源のON/OFFができます。

リモコン

- 電源ボタンを押して電源を入れます。
- 電源を切る場合は、電源ボタンを再度押します。

■ : Memo

- モニター起動時、画面にオープニングロゴが表示されます。(5秒間)
- エンジンキーをOFFにすると本機の電源も切れます。
- 同じ画像を長時間表示しているとその画像が他の画面に残ってしまうことがあります。
- 本機の電源を切った後で、わずかなゴーストが一時的に残存します。これは液晶技術に固有の効果で、一般的な現象です。
- 低温条件下では、画面のコントラストが一時的に失われることがあります。ウォームアップを短時間行くと、画面のコントラストは元に戻ります。

ルームランプを操作する

リモコンでルームランプ点灯することができます。本機能は、ルームランプスイッチが「DOOR」のときに使用します。

点灯・消灯

1 リモコンの を押します。

ルームランプが点灯します。
ルームランプは一定時間点灯した後に自動で消灯します。
点灯時間はシステム設定2で選択できます。詳細は11ページの「LEDライトオートOFF」を参照してください。

■ : Memo

- 次の場合、リモコンでのルームランプ操作はできません。
 - ・ エンジンキーがOFFのとき
 - ・ ルームランプスイッチが「DOOR」でドアが開いているとき
 - ・ ルームランプ電源が接続されていないとき
- ルームランプが点灯した状態でエンジンキーをOFFにすると、ルームランプは「LEDライトオートOFF」で設定した時間点灯した後、消灯します。
- ルームランプスイッチが「DOOR」以外の時にリモコンの「」を押した後、上記で設定している一定時間内にルームランプスイッチを「DOOR」に移動した時は、ルームランプは一定時間点灯後、消灯します。
- ルームランプスイッチが「DOOR」の時にエンジンキーOFFの状態ではドアを開けた状態が1時間続くと保護機能によりルームランプが自動消灯します。

プラズマクラスターのON/OFF

本体のボタンまたはリモコンのボタンでプラズマクラスターのON(弱)/ON(強)/ターボ/OFFを切り替えることができます。

モニター、リモコン共通

1 プラズマクラスターボタンを押します。

押すたびにON(弱)/ON(強)/ターボ/OFFの順で切り替わります。風量に合わせてプラズマクラスターインジケータの色が変わります。

プラズマクラスターインジケータの色：

ON(弱)	： 緑
ON(強)	： 青
ターボ	： 橙
OFF	： 消灯

■ : Memo

- エンジンキーをOFFにして本機の電源を切ったあとに再びエンジンキーをONにすると、本機の電源を切ったときと同じモードで運転を再開します。

上手な使いかた

カーエアコンの風を使うと送風により効果的に高濃度イオンが行き届きます。

■ : Memo

- 始動時および車両の電圧変動によって運転音が変わることがあります。
- 電源をOFFにしたときにファンモーターの停止するタイミングが遅れることがありますが故障ではありません。
- 「ジー、ジー・・・」と音がすることがありますが、プラズマクラスターイオンが発生するときの音で異常ではありません。(音の間隔は変わることがあります)
使用環境や運転モードにより音が大きく感じたり聞こえにくく感じたりすることがありますが、プラズマクラスターイオンの効果は変わりません。
- プラズマクラスターについての詳細は26ページの「プラズマクラスターについて」を参照してください。

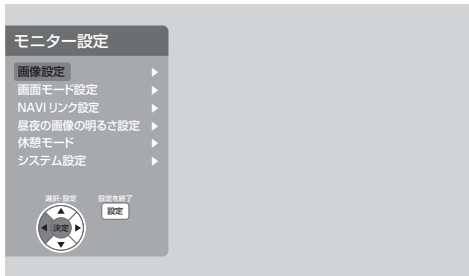
設定

モニター設定

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼を押して「画像設定」を選択し、▶を押すと各設定画面に進みます。



画像設定:

画像の明るさやコントラスト等を調整することができます。
(⇒8～9ページ)

画面モード設定:

画面の表示モードをフル・ワイド・ワイド16:9・ノーマルに切り替えます。(⇒10ページ)

NAVIリンク設定:

アルパイン製リアビジョンリンク対応ナビゲーションと組み合わせる時の機能を設定します。(⇒11ページ)

昼夜の画像の明るさ設定:

液晶パネルに内蔵されているバックライト(LED)の明るさを切り替え、画面を見やすくすることができます。
(⇒12ページ)

休憩モード:

設定した時間に応じて自動的に画面を消灯する設定を行います。(⇒12ページ)

システム設定:

画面に表示するソース名、オープニングロゴの表示などを調整できます。(⇒13ページ)

■ : Memo

- 表示中は、◀ / ▶を再度押すたびに設定が切り換わります。
- HDMI、AUX(入力1)それぞれに対して調整できます。

3 **設定** を押して調整を終了します。

設定内容は自動的に保存されます。

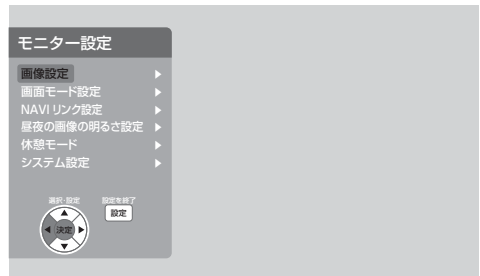
ビジュアルイコライザー設定

対象画像に最適のモードを選ぶことができます。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼を押して「画像設定」を選択し、▶を押します。



3 「ビジュアルイコライザー」を選択し、◀ / ▶を押してビジュアルイコライザーモードを変更します。



フラット : ノーマル設定

ナイトムービー : 暗いシーンの多い映画に適しています

シャープ : 画像がはっきりしない古い映画に適しています

ソフト : CGや動画に適しています

ハイコントラスト : 最近の映画に適しています

■ : Memo

- 表示中は、◀ / ▶を再度押すたびに設定が切り換わります。
- HDMI、AUX(入力1)それぞれに対して調整できます。

4 **設定** を押して調整を終了します。

設定内容は自動的に保存されます。

画像設定

画面の明るさやコントラストなどを調整することができます。

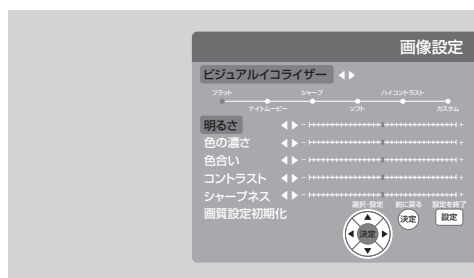
1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して「画像設定」を選択し、▶ を押します。



3 ▲ / ▼ を押して、調整する設定項目を選択し、◀ / ▶ を押して調整します。



4 **設定** を押して、調整を終了します。

調整した内容は自動的に保存されます。

■ Memo

- 20秒以内に設定しないと画像設定画面は自動的に終了します。終了する前までの調整内容は自動的に保存されます。

明るさ:

画面の明るさを調整します。

設定内容 : -16 ~ +16
(出荷時の設定:フラット 0)

色の濃さ:

画面の色の濃さを調整します。

設定内容 : -16 ~ +16
(出荷時の設定:フラット 0)

色合い:

画面の色調を調整します。

設定内容 : -16 ~ +16
(出荷時の設定:フラット 0)

コントラスト:

画面のコントラストを調整します。

設定内容 : -16 ~ +16
(出荷時の設定:フラット 0)

シャープネス:

画面の鮮明度を調整します。

設定内容 : -16 ~ +16
(出荷時の設定:フラット 0)

画像設定初期化:

▶を押すと初期値に戻ります。

■ Memo

- ▶を押さずに設定画面を終了すると、画像設定値はリセットされません。
- HDMI、AUX(入力1)それぞれに対して調整できます。

画面モード設定

画面の表示モードは、フル、ワイド、ワイド16:9、ノーマルに設定できます。

■ : Memo

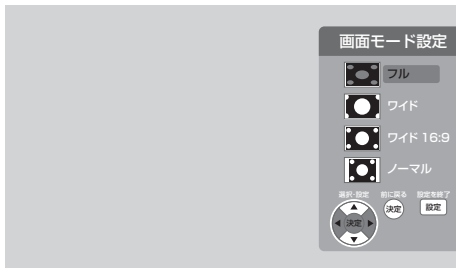
- 画面の表示モードはHDMI、AUX(入力1)ごとに独立して設定・記憶されます。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼を押して「画面モード設定」を選択し、▶を押します。

3 ▲ / ▼を押して画面モードを変更します。



フル(初期設定) : DVDやTVなどの映像ソース、ナビゲーション画面を全画面領域に表示します。
※アルパイン製リアビジョンリンク対応ナビゲーションとの組み合わせ時に最適です。



ワイド : DVD等の16:9の映像ソースを最適化して表示します。(ナビゲーション画面を表示する場合は、両端が若干切れます。)



ワイド16:9 : 16:9の映像をフルに表示します。



ノーマル : ノーマルサイズ(4:3)で表示します。



4 **設定** を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。
- HDMI、AUX(入力1)それぞれに対して調整できます。

NAVIリンク設定

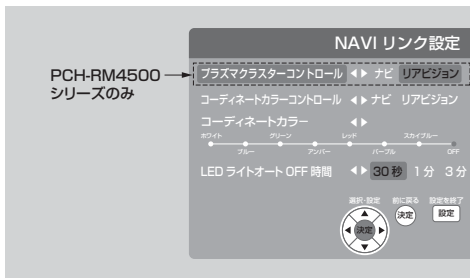
アルパイン製リアビジョンリンク対応ナビゲーションと組み合わせる時の機能を設定します。

1 リモコンの 設定 を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押してNAVIリンクを選択し、▶を押します。

3 ▲ / ▼ を押して設定する項目を選択し、◀ / ▶を押して選択します。



初期設定:

- ・プラズマクラスターコントロール : リアビジョン
- ・コーディネートカラーコントロール : リアビジョン
- ・LED ライトオート OFF : 30秒

※コーディネートカラーの切替はコーディネートコントロール:
リアモニターに設定している場合のみ可能

プラズマクラスターコントロール

(PCH-RM4500のみ):

ナビ : ナビゲーション側でプラズマクラスターのON(弱)/ON(強)/ターボ/OFFを切り換えできます。

コーディネートカラーコントロール:

ナビ : ナビゲーション側でコーディネートカラーを設定します。

リアビジョン: リアビジョン側でコーディネートカラーを設定します。

※対応ナビゲーション(EX1000/900/800/009/008シリーズ、X900/X800/X008シリーズ、700/007シリーズなど)との接続時に限り設定できます。

■ : Memo

- ・ナビゲーション側で設定が必要となります。詳しくはナビゲーション側の取扱説明書を参照してください。
- ・対応ナビゲーションは2014年5月時点の情報は最新の情報はアルパインホームページでご確認ください。

コーディネートカラー:

LEDコーディネートライトの色(全7色)を設定します。

設定内容 : ホワイト・ブルー・グリーン・アンバー・レッド・パープル・スカイブルー・OFF(初期設定)

■ : Memo

- ・昼間など明るいとき、およびルームランプ点灯時は、LEDコーディネートライトが見づらい場合があります。

LEDライトオートOFF時間:

リモコンの「」でルームランプを点灯したときに自動消灯するまでの時間が選択できます。

30秒 : 30秒で自動消灯します。

1分 : 1分で自動消灯します。

3分 : 3分で自動消灯します。

リアビジョン:

付属リモコンでプラズマクラスターのON(弱)/ON(強)/ターボ/OFFを切り換えます。

※対応ナビゲーション(EX1000/900/800/009/008シリーズ、X900/X800/X008シリーズ、700/007シリーズなど)との接続時に限り設定できます。

■ : Memo

- ・ナビゲーション側で設定が必要となります。詳しくはナビゲーション側の取扱説明書を参照してください。
- ・対応ナビゲーションは2014年5月時点の情報は最新の情報はアルパインホームページでご確認ください。

4 設定 を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- ・20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。

昼夜の画像の明るさ設定

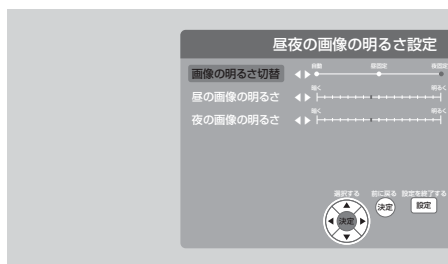
液晶パネルに内蔵されているバックライト(LED)の明るさを切り替え、画面を見やすくすることができます。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して昼夜の画像の明るさ設定を選択し、▶を押します。

3 ▲ / ▼ を押して設定する項目を選択し、◀ / ▶を押して調整します。



昼夜の画像の明るさ設定:

- 自動** : 車内の明るさに連動して画面の明るさを自動で調整します。
- 昼固定** : 画面の明るさが、「昼の画像の明るさ」(12ページ)で設定した明るさになります。
- 夜固定** : 画面の明るさが、「夜の画像の明るさ」(12ページ)で設定した明るさになります。

■ : Memo

- 設定ONのとき、組み合わせるDVD再生機により、DVD再生時にロゴが一瞬表示される場合があります。
- オープニング画面も設定色に変更されます。「OFF」を選択した場合、オープニング画面は青になります。

昼の画像の明るさ:

「昼の明るさ」を調整することができます。

設定内容 : 16 ~ 31

夜の画像の明るさ:

「夜の明るさ」を調整することができます。

設定内容 : 0 ~ 15

4 **設定** を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。

休憩モード設定

設定した時間に応じて自動的に画面を消灯します。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して休憩モードを選択し、▶を押します。

3 ▲ / ▼ を押して設定する項目を選択し、◀ / ▶を押して選択します。



休憩モード:

- ON** : 設定時間経過後にモニターを自動消灯します。
- OFF** : 自動消灯しません。(初期設定)

休憩までの設定時間:

30分/1時間/2時間のいずれかを選択できます。(初期設定30分)

休憩時間:

休憩モードから復帰するまでの時間を設定します。5分/10分/15分/30分のいずれかを選択できます。(初期設定5分)

休憩モード設定初期化:

休憩モードの設定を初期設定に戻します。

■ : Memo

- アルパイン製ナビゲーション本体で再生しているDVDの映像を表示している状態で休憩モードに入った場合、DVDは再生を中断した状態となります。休憩モード解除後は中断した所から再生を再開します。
※ナビゲーション側の後席個別設定を「DVD」または「TV」にしている必要があります。
- 休憩モードの状態でもリモコン/本体の電源ボタンを押すことで休憩モードを解除できます。
- 休憩モードの状態でも車両のエンジンをOFF/ONした場合、休憩モードは解除されます。

4 **設定** を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。

システム設定

画面に表示するソース名、オープニングロゴの表示などを調整できます。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押してシステム設定を選択し、▶を押します。

3 ▲ / ▼ を押して設定する項目を選択し、◀ / ▶を押して選択します。



ソース名:

PCH-RM4500/TMH-RM4200シリーズに接続する製品に合わせて、画面に表示するソース名を設定します。

HDMI : NAVI LINK/HDMI1 (初期設定)/DVD/ゲーム/PHONE/DIGITAL/設定なし

AUX : NAVI LINK/入力1 (初期設定)/A-AUX1/地デジ/ゲーム/設定なし

オープニングロゴ表示 : 起動時に「ALPINE」ロゴを表示させるかどうかを設定できます。

システム設定の初期化 : システム設定画面で設定した項目をリセットして初期設定に戻します。

すべての設定を初期化 : すべての設定・調整値を工場出荷時に戻します。

▲ / ▼で実行する/実行しないを選択し、▶を押して決定します。



実行する : すべての設定・調整値を工場出荷時に戻します。

実行しない : 一つ前の画面に戻ります。

■ Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。

4 **設定** を押して設定を終了します。

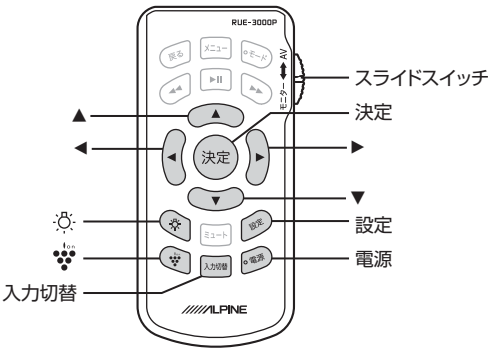
設定した内容は自動的に保存されます。

リモコンで操作する

リアビジョンを操作する

Memo

- リアビジョンを操作するときは、スライドスイッチを「モニター」側に切りかえてください。



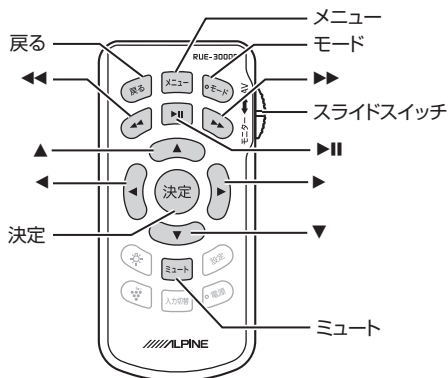
スライドスイッチ	モニター・AVの切替（モニター側に切りかえます）
電源	リアビジョンの電源ON/OFF
設定	設定画面の呼び出し / 終了
▲▼◀▶	各種設定時の項目選択
決定	各種設定時に選択した項目の決定
入力切替	HDMIとAUX(入力1)を切替
☀	白色LEDルームランプの点灯 ※ルームランプスイッチが「DOOR」のときのみ動作します
●●●	プラズマクラスターの動作切り替え (弱→強→ターボ→OFF)

アルパイン製ナビゲーションのAV機能を操作する

■ Memo

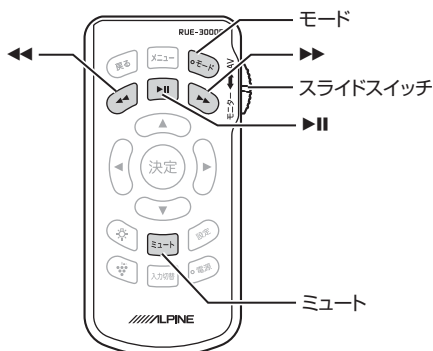
- ここではEX1000/900/800/009/008シリーズ、X900/X800/X008シリーズ、700/007シリーズなどの操作を掲載しています。ナビゲーションの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- アルパイン製ナビゲーションのAV機能を操作するときは、リモコンのスライドスイッチを「AV」側に切りかえてください。
- 「※」の付いている項目は、VIE-X066/X05シリーズでは操作できません。
- 地上デジタルテレビは、アルパイン製ナビゲーション内蔵の地上デジタルテレビチューナーのみ操作ができます。外付けの地上デジタルチューナー(TUE-T440など)は操作できません。

■ DVD、iPod、CD/MP3/WMA/AAC、HDD/SDオーディオ、ラジオ操作



スライドスイッチ	モニター・AVの切替 (AV側に切りかえます)
モード	アルパイン製ナビゲーションのAVモード切りかえ
メニュー	DVDディスクメニュー呼び出し ※
戻る	DVDチャプター選択中にトップメニューに戻る (一部ディスクでは使えません)
◀◀	前のチャプター／トラックの頭出し 長押し: 早戻し ラジオ: EX1000/900/800/009/008シリーズ、X900/X800/X008シリーズ、700/007シリーズなど…プリセットチャンネル(ダウン) ※ X088/X08S…チャンネル選局(ダウン) ※
▶▶	一時停止／再生切りかえ ラジオ: バンド切りかえ ※ 長押しでオートメモリー ※
▶▶▶	次のチャプター／トラックの頭出し 長押し: 早送り ラジオ: EX1000/900/800/009/008シリーズ、X900/X800/X008シリーズ、700/007シリーズなど…プリセットチャンネル(アップ) ※ X088/X08S…チャンネル選局(アップ) ※
決定	DVDチャプター等、選択した項目の決定
▲▼◀▶	DVDチャプター等の選択 ※
ミュート	アルパイン製ナビゲーションのAVモード音声ミュート

■ 地上デジタルテレビ



スライドスイッチ	モニター・AVの切替 (AV側に切りかえます)
モード	アルパイン製ナビゲーションのAVモード切りかえ
◀◀	チャンネル選局(ダウン)
▶▶	ホームモード/お出かけモードの切りかえ ※ 長押し: お出かけスキャン ※
▶▶▶	チャンネル選局(アップ)
ミュート	音声ミュート



取り付けと接続



取り付けと接続

はじめに

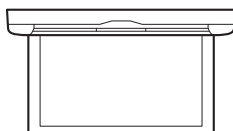
取り付けや接続の作業を行う前には、必ず2～3ページをよくお読みの上、正しい作業をしてください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。

次のことに注意しながら取り付け作業を進めてください。

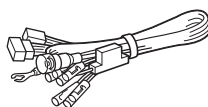
- 作業には時間がかかります。明るい場所で時間に余裕をもって作業してください。
- 取り付けは、車種・グレード・年式によって異なります。取り付けに関わる情報を販売店様より入手してください。
- バッテリーのマイナス端子を外すと車両本体のメモリーが消えてしまうことがあります。車両情報をご確認の上、お取り付けください。
- 一部の車種(外国車など)では、バッテリーのマイナス端子を外すと、電装系に不具合が生じる場合があります。詳しくは、ディーラーへお問い合わせください。
- モニターの取り付け位置に対して、付属のコードの長さが十分にあることを確認後、お取り付けください。
- コードに付いているラベルや本説明書を確認しながら、注意して取り付けを行ってください。
- 組み合わせる製品の取扱説明書を確認し、お取り付けください。
- ご不明な点がございましたら、販売店様、弊社インフォメーションセンターへお問い合わせください。

付属品

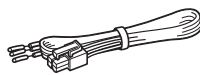
液晶モニター本体



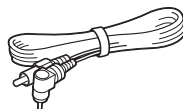
モニターケーブル(5m)



ルームランプコード(3m)



PIN接続コード(映像用)(1m)



電池:CR2025(リモコン用) 取扱説明書



保証書



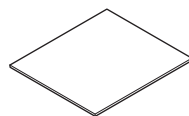
リモコン

RUE-3000P
(PCH-RM4500)
RUE-3100P
(TMH-RM4200)



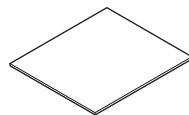
クッション

(モニターケーブルジョイント部用)



クッション

(ルームランプコードジョイント部用)



ゴムキャップ



ネジ:ワッシャー付(M4×16)





取付ブラケット(別売)を使用した取り付け



注意 取り付けには、専門技術と経験が必要です。



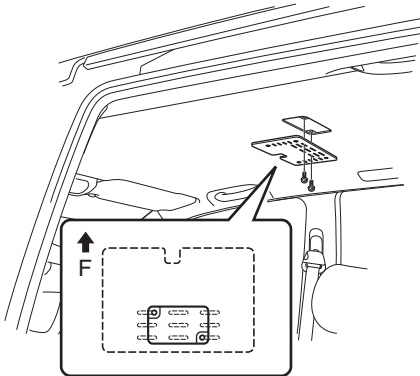
注意 電動ドライバーの使用を禁止します。
● 電動ドライバーは力の加減が難しく、ネジ穴を破損させるだけでなく、車両破損の原因になります。

取り付けブラケット(別売)の固定

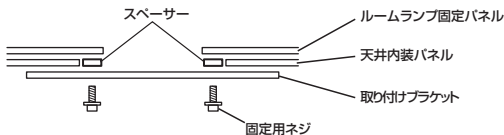
車両のルームランプ等を取り外して固定する場合

車両ルームランプ等の固定用ネジ穴を利用して、取り付けブラケットを固定します。

※ ルームランプの固定方法がクリップ式になっている車両は、別途スピードナット等を使用してください。



※ 取り付けブラケットを固定するとき、ルームランプを固定してあるパネルと天井内装パネルに隙間があると固定用ネジの締め込みが出来ない場合があります。
隙間がある場合は、スペーサー等を使用してネジをしっかりと締め付けてください。



注意 固定は、ネジをしっかりと締め付けてください。
● ねじの締め付けが不十分な場合、モニター脱落の原因になります。
固定に使用するネジのサイズに注意してください。
● 利用するネジ穴のサイズより小さいねじを使用した場合、モニター脱落の原因になります。

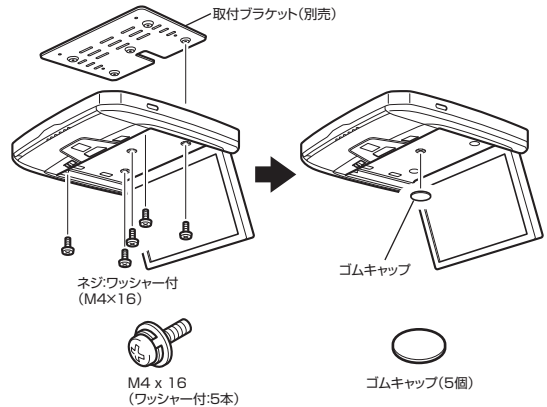


注意 固定に使用するネジの長さに注意してください。
● 利用するネジ穴と天井外板の距離以上の長さのねじを使用した場合、車両破損の原因になります。

モニターの取り付け

付属のネジ M4×16 (ワッシャー付:5本)を使用して、モニターを取付ブラケットへ取り付けます。ネジの使用位置は下記を参照してください。
取り付け後、ゴムキャップ(5個)でネジ穴を塞ぎます。

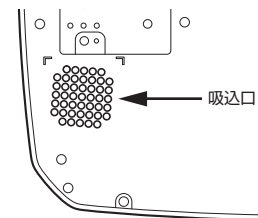
※ 取り付け時は、配線の挟み込みに注意してください。



警告 固定は取り付けブラケットに付属のネジを使用し、全てのネジを均等にしっかりと締め付けてください。
ネジの締め付けが不十分な場合、モニター脱落の原因になります。
● ただし、ネジを締めすぎるとモニター側を破損するおそれがあります。ご注意ください。



注意 ヘッドライナーに取り付ける上部表面の吸込口を塞がないように取り付けてください。
(PCH-RM4500のみ)

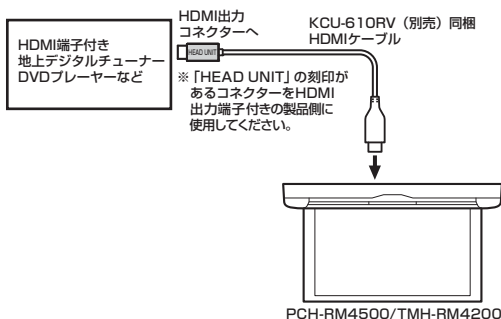


注意 電動ドライバーの使用を禁止します。
● 電動ドライバーは力の加減が難しく、ネジ穴を破損させるだけでなく、車両破損の原因になります。



HDMI接続について

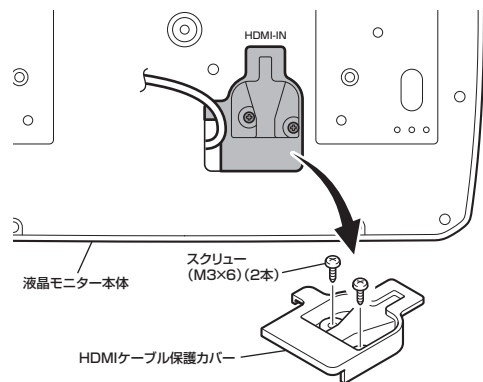
HDMIケーブル KCU-610RV(別売)を使用して接続します。



接続方法

1) HDMI ケーブル保護カバーの取り外し

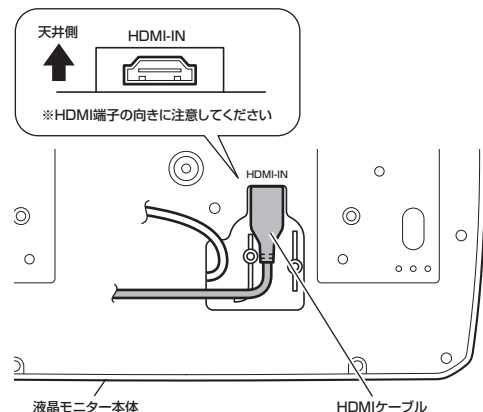
液晶モニター本体裏からスクリュー(M3×6)(2本)を外し、HDMIケーブル保護カバーを取り外します。



2) HDMI ケーブルの接続

HDMIケーブルをHDMI-INに接続し、液晶モニター本体裏にはめ込みます。

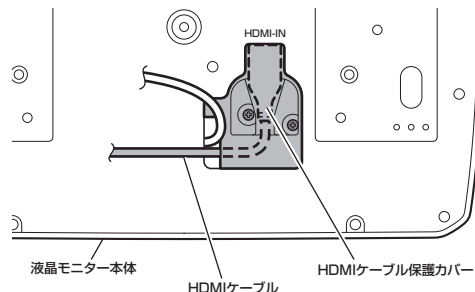
注意 ケーブル先端のHDMIロゴが下になるように接続します。



3) HDMI ケーブル保護カバーの取り付け

液晶モニター本体裏にスクリュー(M3×6)(2本)でHDMIケーブル保護カバーを取り付けます。

注意 ケーブルを挟み込まないように注意してください。



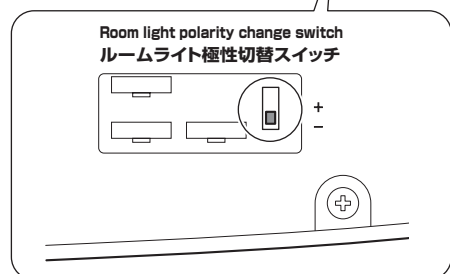
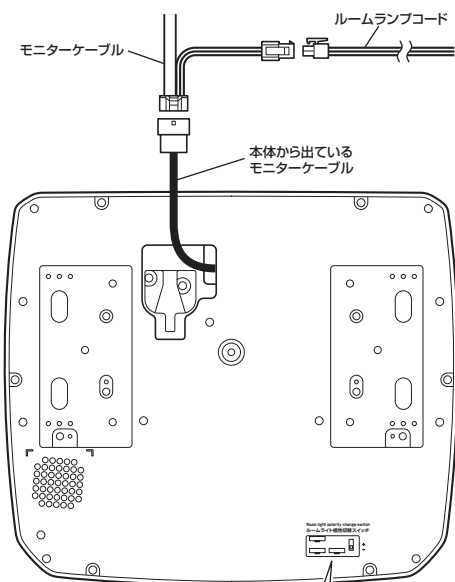
Memo

- HDMIケーブルを接続する際は、差し込む方向を確認してから、しっかりと差し込んでください。
- HDMIケーブルを取り外す際は、コネクター部を持って引き抜いてください。コード部を引っ張ると接続不良や断線の原因となります。
- HDMIコネクターは静電気に弱いので、破損を防ぐためHDMIケーブルのキャップを付けたまま配線引き回し作業を行ってください。(コネクター部分に直接触れないように注意してください。)
- 本機はHDMI CEC(Consumer Electronics Control)規格には対応していません。
- HDMIケーブルはアルパイン製ナビゲーション/リアビジョン専用品をご使用ください。市販のHDMIケーブルを使用した場合、HDMI用カバーが取付できない場合があります。

HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interfaceという用語、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLCの米国その他の国々における商標または登録商標です。

ルームランプの接続

モニター内蔵ルームランプを自動車のルームランプスイッチからのケーブルに接続します。

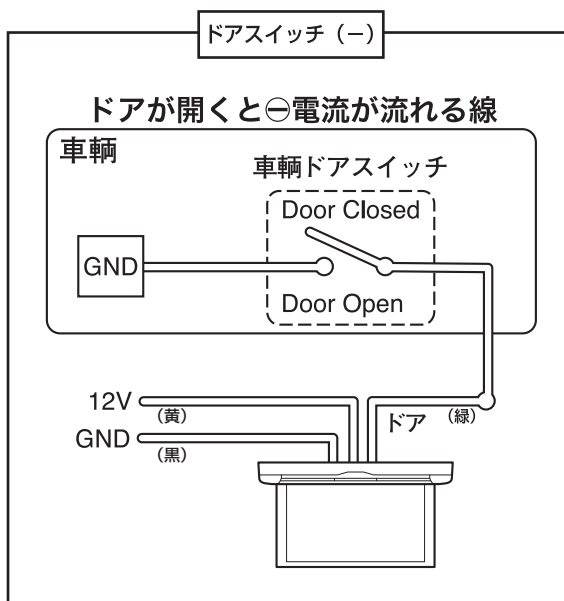
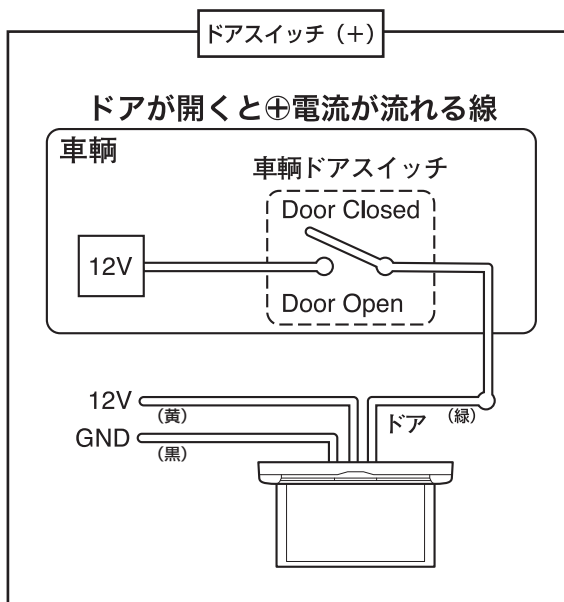


極性変更スイッチは、ヘッドライナーに取り付ける上部表面にあります。

車両ドア部の極性は、車両の種類によります。極性は「ドアスイッチ極性」のスイッチで変更できます。
(初期設定：－スイッチシステム)

極性＋：ドア(緑線)が開いている場合、ドアの信号は12Vとなります。

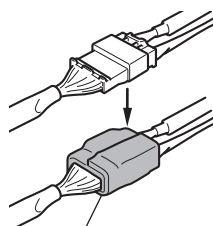
極性－：ドア(緑線)が開いている場合、ドアの信号はGNDとなります。



⚠ 注意

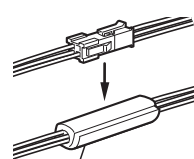
※ 走行中の振動で発生するノイズを防止するため、コネクター接続部に添付のクッションを巻いてください。

<モニターケーブルジョイント部>



クッション (モニターケーブルジョイント部用)
※クッションの剥離紙を剥がして、コネクター部に巻く。

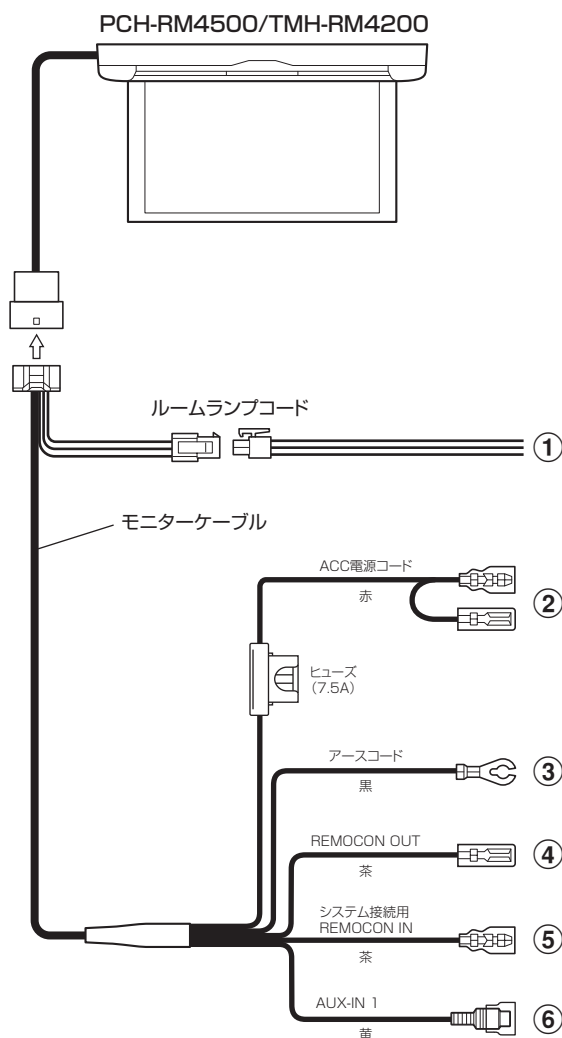
<ルームランプコードジョイント部>



クッション (ルームランプコードジョイント部用)
※クッションの剥離紙を剥がして、コネクター部に巻く。



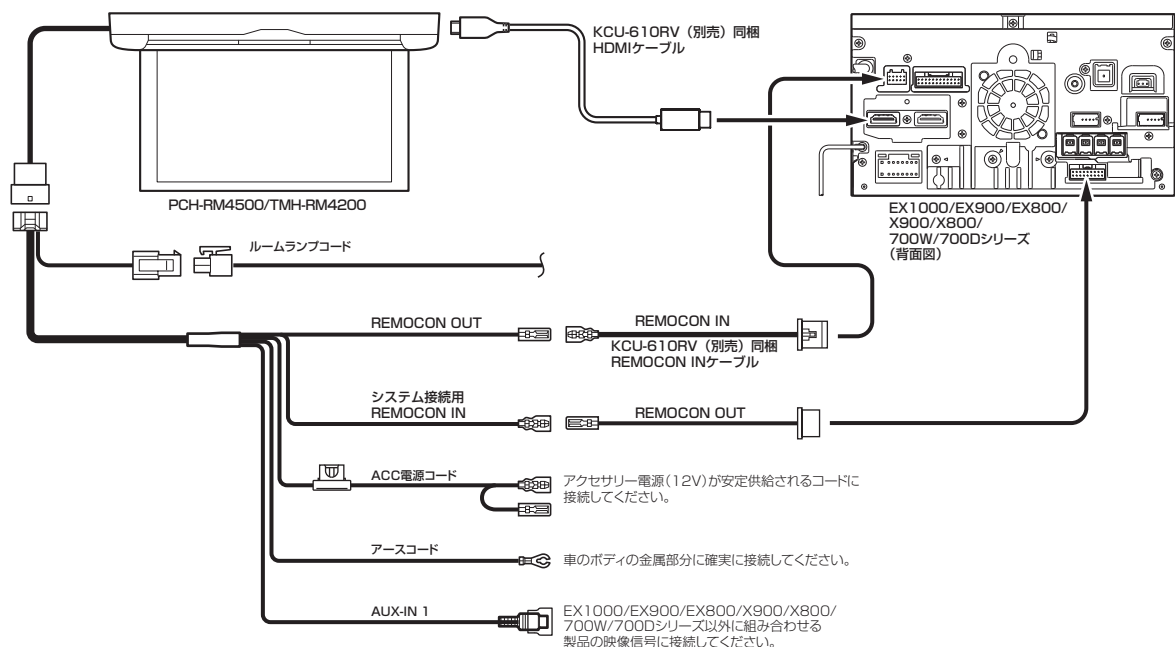
基本接続図



- ① ルームランプコード
車両のルームランプスイッチに接続します。
(詳しくは19ページの「ルームランプの接続」を参照してください)
- ② ACC電源コード(赤)
アクセサリ電源(12V)が供給されるコードに接続してください。
※アイドリングストップ機能搭載車両及びハイブリッドシステム
搭載車両は、オーディオ用のACC安定電圧電源より電源を取り
出してください。
- ③ アースコード(黒)
車のボディの金属部分に確実に接続してください。
不十分ですと雑音や誤動作の原因になります。
- ④ REMOCON OUT(茶)
組み合わせるアルパイン製品のリモコン入力コードに接続して
ください。
- ⑤ システム接続用 REMOCON IN(茶)
対応ナビゲーションとの接続に使用します。
(詳しくは21ページの「システムアップ例」を参照してください。
- ⑥ AUX-IN 1(黄)
DVDプレーヤー／TVチューナーなどの映像信号を入力するた
めの端子です。

システムアップ例

1)HDMIリアビジョンリンク接続する



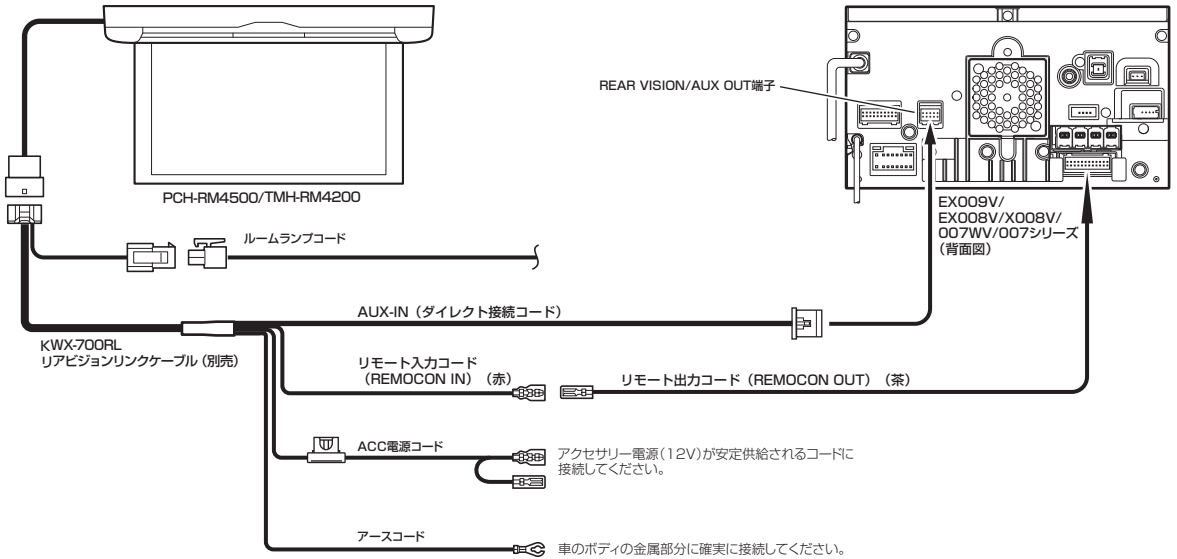
Memo

- HDMI接続により、更に高画質な映像をお楽しみいただけます。
 - ナビゲーション側の地図画面や操作画面、AVソースの画像をリアビジョンに表示できます。
 - 「ダブルゾーン」機能使用時は、ナビゲーション側のAVソースに関わらず、DVD・地上デジタルTVをリアビジョンへ表示させることができます。(ナビゲーション側からの映像出力方法については、ナビゲーション側の取扱説明書を合わせて参照ください)
 - リアビジョン付属のリモコンで後部座席からナビゲーションのAVソースを操作することができます。
 - ナビゲーションのタッチパネルからリアビジョンのプラズマクラスター、コーディネートライトの操作ができます。
※NAVIリンク設定(11ページ)でプラズマクラスターコントロール、コーディネートカラーコントロールを「ナビ」に設定している場合のみ。ナビゲーション側で設定が必要となります。詳しくはナビゲーション側の取扱説明書を参照してください。
 - ルームランプ線の接続については「ルームランプの接続」(19ページ)および、車種専用パーフェクトフィット(別売)の取付説明書を参照ください。
- ※HDMIリアビジョンリンク接続は、HDMI出力端子を装備しているアルパイン製リアビジョンリンク対応ナビゲーションとの組み合わせ時のみ可能です。対応ナビゲーションは2014年5月時点の情報です。詳しくはアルパインホームページでご確認ください。



取り付けと接続

2) リアビジョンリンク接続する (HDMI出力を持たないナビゲーションと接続する)

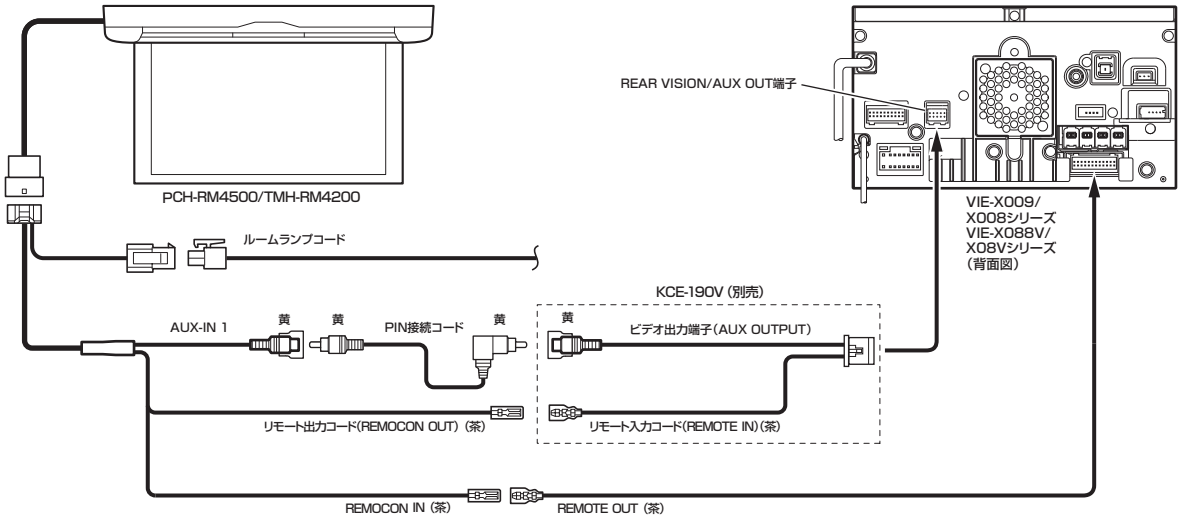


Memo

- リアビジョンリンク接続により、高画質な映像をお楽しみいただけます。(D2相当)
 - ナビゲーション側の地図画面や操作画面、AVソースの画像をリアビジョンに表示できます。
 - 「後席専用DVD」機能使用時は、ナビゲーション側のAVソースに関わらず、DVDをリアビジョンへ表示させることができます。(ナビゲーション側からの映像出力方法については、ナビゲーション側の取扱説明書を合わせて参照ください)
 - リアビジョン付属のリモコンで後部座席からナビゲーションのAVソースを操作することができます。
 - ナビゲーションのタッチパネルからリアビジョンのプラズマクラスター、コーディネートライトの操作ができます。
※NAVIリンク設定(11ページ)でプラズマクラスターコントロール、コーディネートカラーコントロールを「ナビ」に設定している場合のみ。ナビゲーション側で設定が必要となります。詳しくはナビゲーション側の取扱説明書を参照してください。
 - ルームランプ線の接続については「ルームランプの接続」(19ページ)および、車種専用パーフェクトフィット(別売)の取付説明書を参照ください。
- ※リアビジョンリンク接続は、アルパイン製リアビジョンリンク対応ナビゲーションとの組み合わせ時のみ可能です。対応ナビゲーションは2014年5月時点の情報です。詳しくはアルパインホームページでご確認ください。



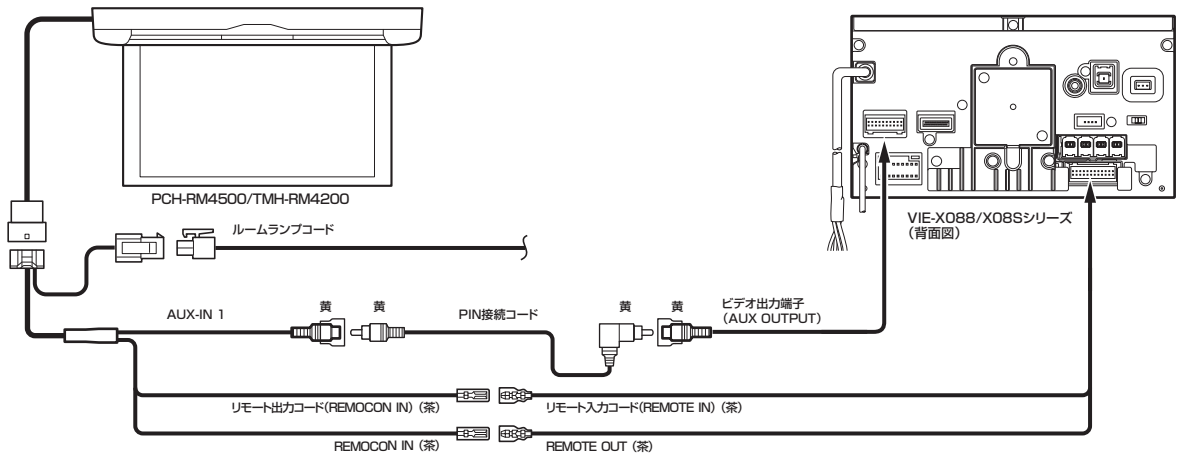
3)ナビゲーション(VIE-X009/X008シリーズ、VIE-X088V/X08Vシリーズ)を接続する



Memo

- ナビゲーション側のDVD、地上デジタル放送の画像をリアビジョンに表示できます。(ナビゲーション側からの映像出力方法については、ナビゲーション側の取扱説明書を合わせて参照ください)
- リアビジョン付属のリモコンで後部座席からナビゲーションのAVソースを操作することができます。
- ルームランプ線の接続については「ルームランプ線の接続」(19ページ)および、車種専用パーフェクトフィット(別売)の取付説明書を参照ください。
- 電源系の接続方法については、「基本接続図」(20ページ)を参照してください。

4)ナビゲーション(VIE-X088/X08Sシリーズ)を接続する



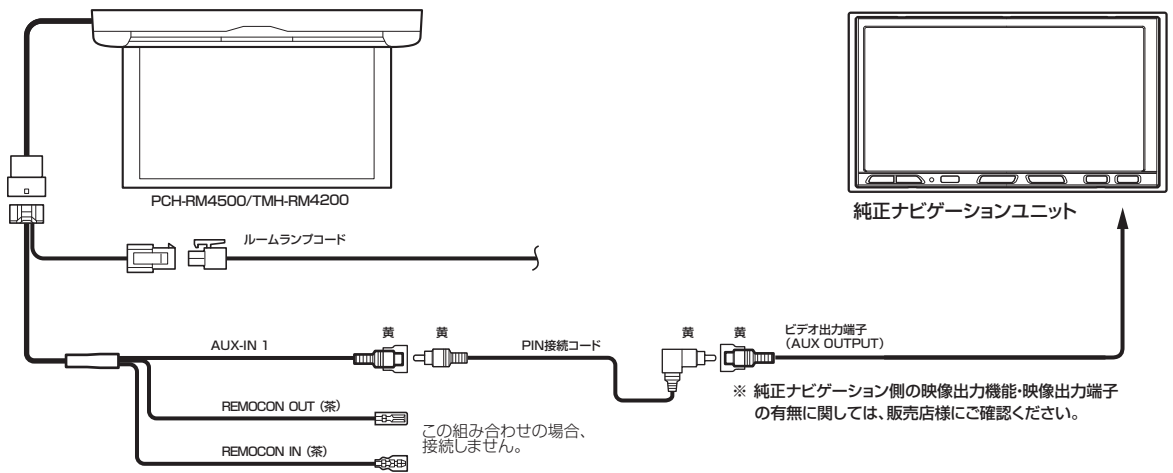
Memo

- ナビゲーション側のDVD、地上デジタル放送の画像をリアビジョンに表示できます。(ナビゲーション側からの映像出力方法については、ナビゲーション側の取扱説明書を合わせて参照ください)
- リアビジョン付属のリモコンで後部座席からナビゲーションのAVソースを操作することができます。
- ルームランプ線の接続については「ルームランプ線の接続」(19ページ)および、車種専用パーフェクトフィット(別売)の取付説明書を参照ください。
- 電源系の接続方法については、「基本接続図」(20ページ)を参照してください。



取り付けと接続

5) 純正ナビゲーションユニットと接続する



Memo

- 組み合わせるナビゲーションの映像出力仕様によっては、ソース切りかえや電源ON/OFF時に一時的に表示が乱れたり、分割して見えるなど映像が正常に映らない場合があります。
- ルームランプ線の接続については「ルームランプ線の接続」(19ページ)および、車種専用パーフェクトフィット(別売)の取付説明書を参照ください。
- 電源系の接続方法については、「基本接続図」(20ページ)を参照してください。

プラズマクラスターについて

高濃度プラズマクラスターイオンが空気を浄化

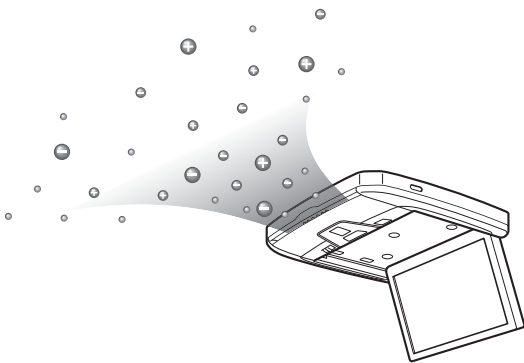


*当技術マークの数字は、この商品の吹出口から風量最大運転時に風の吹き出す方向約60cmの地点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。

「プラズマクラスター」技術とは？

「プラズマクラスター」技術は、自然界にあるのと同じ+（プラス）と-（マイナス）のイオンをプラズマ放電により作り出し放出。浮遊ウイルスの作用を抑え、浮遊カビ菌等を空中で除去するシャープ独自の技術です。

使用イメージ



「プラズマクラスター」技術の効果

ダニのふん・死がいの浮遊アレル物質の作用を抑える

ダニのふん・死がいの浮遊アレル物質のタンパク質を切断して作用を低減します。高濃度化により、作用の低減効果がさらに高まります。

●試験機関：広島大学大学院 先端物質科学研究科

浮遊カビ菌を除菌

浮遊カビ菌表面の細胞膜のタンパク質を切断して分解・除去し、除菌します。

●試験機関：(財)石川県予防医学協会

付着カビ菌の増殖を抑える

高濃度化により、浮遊カビ菌の分解・除去に加え、付着しているカビ菌の増殖を抑制します。

●試験機関：(財)日本食品分析センター

浮遊菌の作用を抑える

浮遊菌表面の細胞膜のタンパク質を除去して、約38分で作用を抑えます。

※約10畳(約40m³)の試験空間での約38分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

●試験機関：米国 ハーバード大学公衆衛生大学院 名誉教授メルビン・ファースト博士

浮遊ウイルスの作用を抑える

※1m³の密閉容器での試験による約10分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

●試験機関：イギリス レトロスクリーン・バイロロジー社

タバコなどの付着臭を分解・除去

約60分で染み付いたタバコのニオイ成分を分解・除去し、気にならないレベルまで脱臭します。さらにペットのニオイまで脱臭します。

●試験機関：(財)日本紡績検査協会

静電気の発生を抑える

花粉やほこりが衣服や車内シートなどへ付着するのを抑えます。

●試験機関：シャープ株式会社

美肌効果

高濃度プラズマクラスターが3つの美肌効果を発揮します。

- ・お肌にツヤを与える
- ・お肌にハリを与える
- ・お肌のキメを整える

●試験機関：(株)総合医科学研究所

●プラズマクラスター技術には、浮遊ウイルスや、浮遊菌の作用を抑える効果^{*1}はありますが、これにより無菌状態が作られるものではなく、感染予防を保証するものではありません。

●それぞれ実際のイオン個数や除菌^{*1}・脱臭・美肌^{*2}効果は、車内の状況(広さ・形状・エアコン・換気などの使用の有無、商品の設置場所など)や使い方(イオンの吹き出し方向・運転モードなど)によって異なります。

※1 浮遊ウイルス：1m³の密閉容器での試験による約10分後の効果。浮遊菌：約10畳(40m³)の試験空間での約38分後の効果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

※2 季節・周囲環境(温度・湿度・風の流れなど)や、設置場所・使用時間・個人によって効果は異なります。

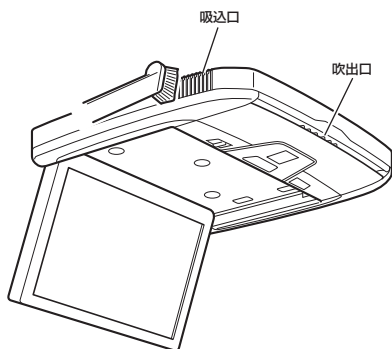
プラズマクラスターマークおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の商標です。

プラズマクラスターについて

お手入れ

本体側面の吸込口と正面の吹出口に付着した汚れ、ほこりなどを、乾いた綿棒かやわらかいブラシなどで定期的に取り除いてください。

イオン濃度を維持するために、1 ヶ月に1 回程度を目安としてください。



プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期

プラズマクラスター部の総運転時間が約19,000時間経過すると、プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期となります。(使用状況により交換時期は異なります。例えば1日8時間毎日運転した際は、約6年6か月後に交換時期となります。)

※風量が弱・強のどちらで運転してもプラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期は同じです。

プラズマクラスター部の総運転時間が約18,970時間経過すると、インジケーターの緑または青が点滅します。



プラズマクラスター部の総運転時間が約19,000時間経過すると、インジケーターの緑と青が2回ずつ交互に点滅し、運転が停止します。

プラズマクラスター発生ユニットを交換してください。



プラズマクラスター発生ユニットの交換は、販売店様、またはお近くの修理ご相談窓口(30ページ)にご相談ください。

その他

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？



接続・配線は正しく行われていますか？



下の表をもう一度ご確認ください。



それでも直らないときは、販売店様、またはお近くのお問い合わせ窓口(P30)にご相談ください。

操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度電源をOFF→ONしてください。それでも正常に動作しない時は、下記を参照して処置を行ってください。

電源が入らない

- エンジンがかかっていないか、キーポジションがACCになっていませんか。
 - ・ エンジンをかけるかキーポジションをACCにしてください。
- ヒューズが入っていないか断線しています。
 - ・ ヒューズを入れるか原因を確かめてからヒューズを交換してください。
- 接続が不完全です。
 - ・ 接続を確認してください。
- 車のバッテリーが上がっています。
 - ・ バッテリーを確認してください。

画像が現れない、または不鮮明

(負荷状態で11ボルトを下回ると誤動作の原因となります。)

- 明るさのコントロールが最小値に設定されています。
 - ・ 明るさを調整してください。
- モードの設定が誤っています。
 - ・ 正しいモードに切りかえてください。
 - ・ ソースユニットへの接続を確認してください。
 - ・ ソースユニットの電源を確認してください。
- 保護回路が高温になっています。
 - ・ 車室内の温度が常温に下がるまでお待ちください。

画像の色が薄い

- 明るさ、色の濃さ、色合い、コントラスト、鮮明度のコントロールが正しい位置に設定されていません。
 - ・ 各コントロールを調整してください。

画像の動きが悪い

- 車室内の温度が低い。
 - ・ 車室内の温度を常温にしてください。

画像に斑点やしき模様が出る

- ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、自動車などからの影響などが原因です。
 - ・ 妨害電波を受けない場所に車を移動してください。

付属のワイヤレスリモコンが働かない

- リモコンと本体のリモコン受光部の間に障害物があります。
 - ・ 障害物を取り除いてください。
- リモコンの電池の⊕と⊖極が、正しく入っていません。
 - ・ ⊕と⊖極を正しく入れてください。
- 電池そのものの寿命。
 - ・ 新しい電池に交換してください。

OPENボタンが押しにくい

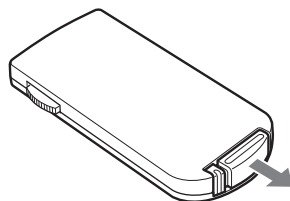
- モニター裏の可動部に配線がはさまっている場合があります。
 - ・ モニター裏の可動部に配線がはさまっていないかを確認してください。

リモコンの電池交換

電池の種類: CR2025電池または同等品

1 電池ケースを開けます。

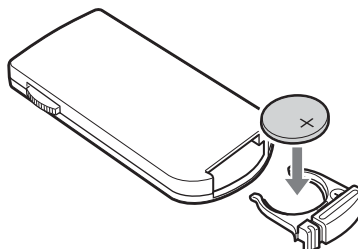
矢印方向に電池カバーをスライドさせます。



2 電池を交換します。

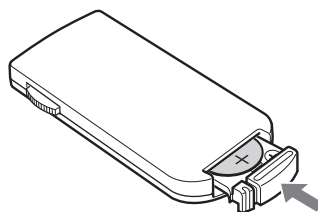
電池を図のように(+)マークを上に向けてケースに入れます。

・電池を逆向きに入れると誤動作する場合があります。



3 カバーを閉じます。

カチッと音がするまで、図のようにカバーをスライドさせます。



警告

運転中は、安全運転を心がけ、運転への注意を逸らすような操作をしないでください。

- 本機の操作に長時間かかる場合は、必ず、完全に車両を停止してから行ってください。事故を起こしたり、怪我をしたりすることのないよう、このような操作をする場合は、常に安全な場所に停止してください。

規格

モニター部

画面サイズ	: 11.4型ワイド
画質	: WSVGA
解像度	: 1,024 X 600
画素数	: 1,843,200
有効画素数	: 99.9%以上
照明方式	: LED

一般

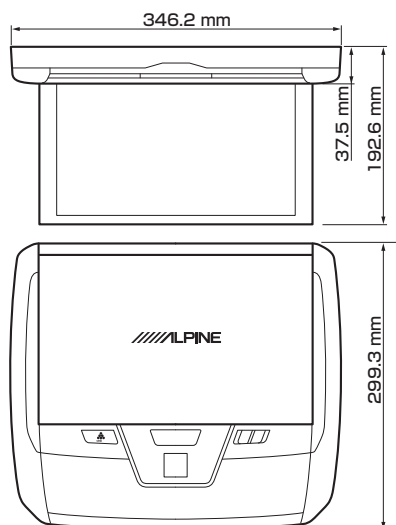
使用電源	: DC14.4 V(動作範囲:11~16 V)
アース方式	: アース
動作温度範囲	: -20℃~+60℃
幅	: 346.2 mm
高さ(オープン時)	: 37.5 mm(192.6 mm [*])
	※モニターを90度おろした時
モニター部開閉角	: 175°
奥行	: 299.3 mm

■ : Memo

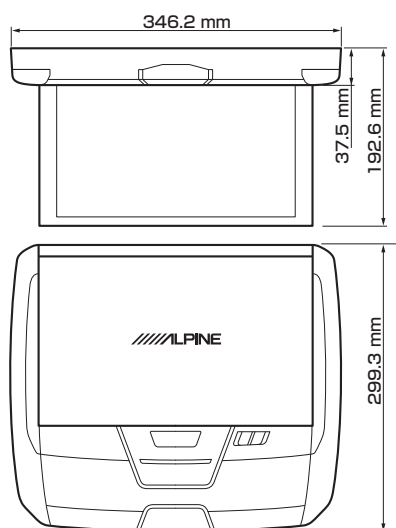
- 液晶パネルは、非常に精度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があり得ますので、あらかじめご了承ください。

< 外観寸法 >

PCH-RM4500



TMH-RM4200



保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき
まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
販売店様、または「修理ご相談窓口」に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品
製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は販売店様、または「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター

＜電話でのお問い合わせ＞
TEL：0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(携帯電話・PHS：20秒10円)

＜メールでのお問い合わせ＞
ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。



- 電話受付時間（日曜・祝日・弊社休業日を除く）
月曜～金曜日 9：30～17：30
土曜日 9：30～12：00 / 13：00～17：00
＜FAXでのお問い合わせ＞
FAX：048-662-6676
- アルパインホームページ <http://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/ 島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/ 高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 宮崎県/沖縄県

[illegible]

お客様へ



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのためには是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. 個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。

- ・ 郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
- ・ アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
- ・ お問合せに対する連絡・確認。

2. 個人情報の開示について

当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することはありません。

- ・ お客様の同意がある場合。
- ・ お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
- ・ お客様を識別することができない状態で開示する場合。